

ファミ通が次世代機の初週販売速報を発表。

- ・プレイステーション 5、発売 4 日間で 11.8 万台
- ・Xbox Series X|S、発売 6 日間で 2.1 万台

ゲーム総合情報メディア「ファミ通」は、ソニー・インタラクティブエンタテインメントが 2020 年 11 月 12 日に発売した「プレイステーション 5」および、日本マイクロソフトが 2020 年 11 月 10 日に発売した「Xbox Series X」「Xbox Series S」の国内推定販売台数を速報としてまとめました。

■「プレイステーション 5」本体 売上速報

(集計期間: 2020 年 11 月 12 日～2020 年 11 月 15 日 / 販売日数: 4 日間)

国内推定販売台数: 118,085 台

※通常版とデジタル・エディションの合計値です

■「Xbox Series X」「Xbox Series S」本体 売上速報

(集計期間: 2020 年 11 月 10 日～2020 年 11 月 15 日 / 販売日数: 6 日間)

国内推定販売台数: 20,534 台

※「Xbox Series X」と「Xbox Series S」の合計値です

約 7 年ぶりの登場となった「プレイステーション」および「Xbox」の新型ゲーム機。「プレイステーション 5」は発売 4 日間で 11.8 万台、「Xbox Series X」「Xbox Series S」は発売 6 日間で 2.1 万台を販売しました。

プレイステーション 5 向けソフトのパッケージ版として最も売れたタイトルは、18,640 本を販売した「Marvel's Spider-Man: Miles Morales (スパイダーマン: マイルズ・モラレス)」(ソニー・インタラクティブエンタテインメント / 2020 年 11 月 12 日発売)で、次に 18,607 本とわずかな差で「Demon's Souls」(ソニー・インタラクティブエンタテインメント / 2020 年 11 月 12 日発売)が続きます。なお Xbox Series X|S については、そのほとんどがダウンロード販売となっています。

両ハードとも予約開始とともに即完売となり、抽選販売も実施されるなど品薄が続き、入手が困難な状況となっています。年末商戦に向け、今後の供給増加と、販売台数の伸びが期待されます。

本データを記事にてご使用になる場合は、ファミ通調べなど、必ず「ファミ通」というブランド名の記載をお願いいたします。

※本データにつきましては、ファミ通と角川アスキー総合研究所の共同調査となります。

調査実施機関: 株式会社角川アスキー総合研究所

角川アスキー総合研究所は、KADOKAWA グループに属するシンクタンク、リサーチ・メディア企業です。

KADOKAWA グループの持つコンテンツ力、メディア力、リサーチ力に関する技術力を活かし、日本のメディア・コンテンツ産業に貢献すべく、課題となる重要テーマに日々取り組んでいます。IT や、ゲーム・アニメ等のコンテンツ領域を中心とした調査・発信も積極的に行っています。

<https://www.lab-kadokawa.com/>